

Hold on Together ♥ てをつなごう

カトリック 新庄教会報

Kapit Kamay

カピット カマイ 5

カトリック新庄教会 〒999-4601 最上郡舟形町舟形 445-1

vol.6

Tel.0233-32-0234 Fax.0233-32-0243

<http://www.catholic-yamagata.com/shinjo-church/>

教会コンサート
瞬きの詩人水野源三さんの詩を歌う

5月5日、カトリック新庄教会においてコンサートが催された。瞬きの詩人と呼ばれた、故・水野源三さんの詩にメロディーを付けられた、山口亮二さんご自身が歌われる曲は、聞く人々の心に深く浸り通っていった。水野さんは幼少時代に病によって瞬き以外のすべての運動機能を奪われ、絶望の淵を彷徨いながらも神との出会いにより、生きる希望を見出し、母と共に瞬きのサインで詩作を続けた。その詩は今なお多くの人々に大きな慰めと励ましを与え続けている。



水野源三さんの詩を歌にして皆さんにお届けすることが出来て、自分としてはとても良かったと思っています。

5月5日、新庄地方は冬の名残りの雪がところどころに見受けられる一方、きれいな花も咲き始めていました。希望の季節の始まりという感じでしたが、その後いかがでしょうか。皆さんに温かく迎えて頂き感謝しています。源三さんの詩を歌う度に、それを聞いて下さる方みなさんのものと感じさせられます。苦勞の多い人生から生まれた詩、しかもそれは生きる喜びを歌う詩。それだけに多くの人の苦勞と喜

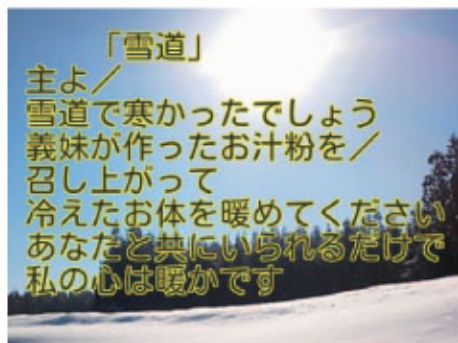
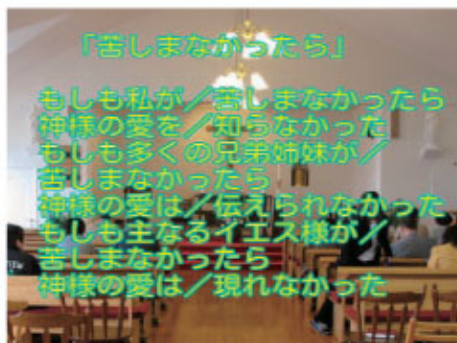
びと自然に響き合う事が出来るのでしょうか。まるで神様が源三さんの手を借りてそっと置いて下さったことばの贈り物のようです。

初々しい新庄教会にまた行ってみたいと思っています。あの盆地にある教会の夏はさぞかし暑いのでしょうか。秋には夕日をどんなふうにするのでしょうか。ホームページで雪に埋もれる教会を見ました。皆さんの大切な教会に祝福がありますように。

山口亮二



寺田勇文（東京）＝ 5月5日(日)の子どもの日。東京から新庄教会のミサとコンサートにうかがいました。昨年10月について2度目の訪問でした。本間神父さんによるミサは10時開始。この日は山形教会や米沢教会、そして新潟の教会からもたくさんの方がこられ、出席者は70人をこえていました。ミサの後は、山口亮二さんによるコンサートです。1984年に亡くなった「瞬きの詩人」水野源三さんの詩がギターとともに歌われます。水野源三さんは長野県生まれ、幼い時に病に倒れ、高熱をだし、それが原因で脳性麻痺になり、耳で聞くこと、目で見ること以外の機能を失いました。しかし、目を動かし、瞬きすることで、言葉を紡ぎ出し、読む人に深い感動をもたらすたくさんの詩を残しました。



山口亮二さんはギターを弾きながら歌われました。水野源三さんの詩と想いに深く共感された、その美しい歌声が聖堂に響き渡りました。山口さんの歌によって、私たちは瞬きの詩人の心に触れることができたのでした。



Lilian Yamaguchi (茨城) = 新庄教会の皆さん、おはようございます。お疲れ様でした。昨日は本当にありがとうございます。とても感動しました。皆さんにお会いできて私はとても嬉しかったです。私の主人は時々教会へ出かけることをおっくうに思っているようですが、昨日は新庄教会のみなさんが、一生懸命働く姿を見て感動していました。一番大切なのはイエス・キリストの愛だと私思います。

My husband really touch by all your hard work, dedication, and love for one another and the church and I feel I can never forget you all, never. I am sad to be in Tomobe sometimes but seeing your church's strong fighting spirit and yours as well really made me feel ready to fight each day. Thank you all from the very bottom of my heart. I hope to see you in the future again in Shinjo church. Thank you for the nice present. Take care and God bless you always and May the Lord keep you and love you and your family always. Love in Jesus Christ.



復活の日の喜び

今年の復活祭に新庄教会で二人が洗礼を受けました。菊池史恵さんと息子の圭恭くんです。二人の洗礼は私たち新庄教会の信徒にとっても大きな喜びでした。史恵さんが洗礼を決断されたのには、ちょっとしたストーリーがあったようですその事を史恵さんが教えてくれました。



菊池史恵＝数年前、インターネットで隣町の丹形町に「新庄カトリック教会」があることを知りました。私の住んでいる所の近くに教会があることを知り、さっそく嬉しさとときめく心で訪問しました。初めて訪れた私達を喜んで迎えて下さったシスターに案内された教会の十字架を見つめながら、何か大きな力に導かれる思いでした。息子の「たかちゃん」とこれから教会に通わなきゃねと決心しました。

私事ですが、イースターにまつわるエピソードがあります。15年前イギリスを旅行中にB&Bに宿泊したことがありました。朝ドアを開けると黄色い水仙が置かれていました。旅行者としてのときめきと喜び…

「私の美貌が、英国でも通じるんだ」朝食の時間、私は慢心しながら居ると、なんと宿泊者の全員が黄色い水仙を持って降りてくるではありませんか！あの花はイースターの記念に宿泊者全員にプレゼントされた花でした。

神の存在を知り・感じながらも、現実には宗教に根ざした生活を行う事の大変さ、様々な生活上の規制、節制から息苦しさを感じ、教会に通わなくても心の中にイエス・キリストが生きておられることを信じていればよいと自分勝手に

思っていた私の慢心の結末でした。

しかし、今、精神的な交流もなく信仰心を導いてくれる人もいない信仰の不安定さ、さらに、外国人として日本で生活していることの寂しさ、特に子育てをしながら時として私を覆い尽くす不安感。心に住み着こうとしている寂寥感がさらに大きくなりそうでした。自分自身が誠実でなく聖書の勉強も途中でやめる場合が多かった。神の存在への信仰はあったが、信仰心が足りないのも事実でした。宗教に頼りきりになる人間の弱さが嫌いだっただのかもしれませんが。

時として信徒たちの盲目的な情熱が行き過ぎるのを見て、人間が作った宗教的ながらみの抑圧に息苦しくなり、否定して逃げたかったのかもしれませんが。神の存在を知り、精霊の賜物を受け、聖書の真実を学ぶ鋭い研究者のように生きるのではなく、個人のささやかな信仰と愛の実践をしたいと思っています。自分自身だけでなく、愛する家族、近い隣人とイエス・キリストの愛の実践を行える精神的に充滿した人生を生きたいと思っています。素朴な生活、聖霊に満たされた生活、希望と愛が信仰と共に満たされることを祈っています。

復活祭の写真





“お元気でシスター内原” 2年間ありがとう。

長い間の願いが叶えられて建てられた教会に初めて来たのは、献堂式のお祝いの日でした。教会の中は明るくとてもきれいでした。しかしそれにもまして信者さんお一人お一人が生き生きと喜びに輝いているお顔が印象的でした。二年間、皆様と共にミサに与かり、共に語り共に活動出来ましたこと嬉しく思っております。皆様の暖かいおもてなしは、新庄教会を訪れる人々の心を満たします。私の心も皆様の愛で満たされています。本当にありがとうございました。心からの感謝のうちに。

(シスター内原わさ)

~~~~~



五十嵐春香(高2) = シスター今までありがとうございました。たくさんお話して下さって、とても嬉しかったです。落ち込んでいる時シスターとお話すると、いつも元気になれたことを覚えています。一緒に過ごした時間は多くは無いかもしれませんが、とても楽しい思い出ばかりです。寂しいですが、シスターのこと忘れません。シスターも忘れないでください。シスターがいつも笑顔でいられますように。シスター大好きです！



## 雪の聖母祭

2月10日、第3回目の“雪の聖母祭”が良い天気恵まれ、その中で行われました。子供のスキー大会が重なり参加出来ない信者さんもありましたが、参加した一人一人が外に飾られた聖母の前でバラの花を捧げ、みんなで心をつ一つにして祈りました。ミサが終わったあと、子供も大人もゲームをして楽しみました。そのあとパーティーをして、楽しい一日を過ごしました。来年も多くの方々に参加して頂けたらと思います。

## 新庄教会の定番メニュー

### 卵プリン (レチェフラン)

◎材料

- コンデンスミルク・1缶(390グラム)
- 牛乳・1(390グラム) 卵黄・12個
- バニラエッセンス・小さじ1
- キャラメル用(砂糖・1カップ 水・3/4カップ)



◎レチェフラン調理手順

- 1ー鍋に、砂糖と水を混ぜて、砂糖がキャラメルになるまで数分間沸騰させる。
- 2ーアルミの容器にキャラメル状を容器に平らに注いで下さい。
- 3ーボウルに材料を入れ良く混ぜて、アルミの容器が4/3入れて、アルミホイルやラップなどカバーして下さい。
- 4ー強火で30分間蒸してください。レチェフランに爪楊枝を刺して、何も付かなかったら出来上がりです。冷やして食べて下さい。